

ガバナー月信

Vol.10

2003.4.1

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES

国際ロータリー第2840地区

2002-2003年度

ガバナー 矢野 亨

376-0011 群馬県桐生市相生町5丁目493

社会福祉法人希望の家 - のぞみの苑内

TEL 0277-55-5288 FAX 0277-55-5289

yono.gov@kibounoie.or.jp

<http://www.kibounoie.or.jp/gov>

題字 矢野 亨

こころも
やさし
あはれ
花
山頭火



4月は雑誌月間です

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
雑誌月間に寄せて	5
富岡かぶらロータリークラブ	
国際ロータリー加盟認証状伝達式	8
桐生RC創立50周年記念式典を終えて	10
麻薬・覚醒剤乱用防止キャンペーン	
募金協力御礼	12
委員会報告	14
新会員紹介	17
訃報	18
RIニュースから・文庫通信	19
出席報告、4月の予定	20



ガバナーメッセージ



ガバナーメッセージ
4月は雑誌月間です。

2840地区

ガバナー 矢野 亨

4月は雑誌月間です。ロータリアンには3つの義務があります。その1つは会費を納める義務、2つめは例会に出席の義務、3つめはRI発行の「ザ・ロータリアン」或いは日本で発行される「ロータリーの友」の購読の義務であります。「ロータリーの友」は御存知のように今年の7月号から面目を一新いたしました。経費節約のため製本を安くしましたが、内容ははるかに読みやすくなり、大変好評を得ております。「友」編集職員の皆さんの御苦勞を高く評価したいと思います。

雑誌の役割は、全国のRCの活動状況を紹介して御互いの親睦を高めると共

に、ロータリー情報を掲載してロータリー活動に対する正しい認識を深めることを目的としていますが、先ず何よりも会員の皆様に読んでいただく事が必要です。パラパラとめくって見てください。「これは」と思う所があるはずで、そこから読み始めては如何でしょう。

ある統計では「友」読む会員のパーセントは10パーセント以下という数値を見たことがありますが、現在は、遥かにパーセントが上がっていると期待しています。

雑誌委員長さん、「友」の内容を例会で紹介する時間を持ってください。素晴らしいその内容の紹介に、例会はより一

題字によせて

種田山頭火(1882~1976)

「ここも やしきあとらしい うめの花」

山頭火は、山口県防府市大地主の長男として生まれる。早稲田大学中退、大正14年、出家得度す。辺歴の俳人、多くの詩人、俳人と交友を暖めながら、決して定型俳句に捉われないその句は、人の心を打ち、最近漸く、新しい世代の人にも愛唱されているという。

山頭火の俳句を書きにするのには、強い男性的な筆致が似合うようだが、この句は珍しく女性的な心優しい春の句である。やさしい筆を使ってみた。

層「質」の高いものになるでしょう。

ロータリーの奉仕と地域福祉 (其の9) 独、英の地域福祉

ドイツの介護保険と地域における奉仕活動。

先月の月信で、ローターアクトの現状に触れさせていただきましたが、同じようにインタアーアクトクラブも増えませんが、その活動もまた、なぜ活性化しないのか、もし隘路があるとすればそれに対する適切な対応は何でしょうか。

わたくしは、いまから丁度8年前になりましたが、まだ日本医師会の役員をしておりましたとき、医療関連サービスの団体で、私が団長で、イギリス、フランス、ドイツの医療福祉の視察に行ったことがあります。これはドイツが丁度その1年まえから介護保険をスタートさせており、我が国がその当時 老人福祉のためのゴールドプラン10カ年戦略をたて介護保険の準備中でありましたので、ドイツの介護保険の実態の調査がその大きな目的のひとつでもありました。

北ラインウエストファーレン州のデュッセルドルフで州の労働保険社会省のお役人の説明を受け、見学も行ったのですが、ドイツでは**在宅老人に対するホームヘルプ事業**というものは、介護保険のはじまるずっと以前から、**民間団体**それもキリスト教による**奉仕団体**によって、長年の間実践され、かなりの地域にそれが定着していたとゆう事実があ

るようです。すなわち、地域にはそのような非営利の民間団体による奉仕のネットワークがすでに出来上がっており、介護保険は恰も、その上に乗っているという話を聞き、私は成るほどと感心しました。

日本では残念ながら、そのようなネットワークは殆ど皆無にひとしく、これから介護保険に向けて、13万人のホームヘルパーを養成しなければならないといった「泥縄的」ともいえる我が国の現状とは、基本的に大きな差異があることを痛感したのであります。

ドイツでは**介護保険は、現金給付(相当分のお金を毎月貰う)と現物給付(お金でなくて相当分介護サービスを受ける)のどちらを選択してもよく、7、8割りの老人は現金給付を希望する**という事でした。成るほど、ドイツでは地域でのホームヘルプのネットワークがある程度できているのなら、現金給付を希望する老人が多いのは当然と思いました。**我が国では、現物給付だけで、現金給付はない**のです。ドイツとの「差」を弥が上にも突きつけられた思いです。

ドイツで驚いたのは、地域密着型の在宅老人サービスセンターに、20歳前後の屈強な青年が働いていることでした。ホームヘルパーの女性に交わってこの若い青年は、率先して重労働を分担していました。ドイツでは徴兵検査があり、ドイツの青年は軍隊に入るか、さもなければ、**社会奉仕活動に1年余り働く事が義務づけられております**。この青年は軍



隊よりも、福祉貢献を選択したようです。

ドイツと日本の地域社会福祉活動のパラダイムの基本的な相違に思いをいたすと同時に、**わが国の地域福祉活動、特にボランティア活動の貧困に、おもわず戸惑いを感じる思いでありました。**

イギリスのホスピスと地域奉仕活動。

同じ視察旅行でイギリスへ行ったとき、ロンドン郊外にあるプリンセス・アリス・ホスピスを見学いたしました。ホスピスですから、末期のガン患者のみを入院させる病院であります。環境のよい木立の中に病棟があり、定員は5、60名だったようですが、ナースを中心とした7、80名の方たちが働いていました。皆さん粛々として、ガンの末期の方の治療と生活援助に働いておられました。病院長が言われるのに、この病院を支えるボランティアとして250名の人々が登録されており、職種もナース、一般介護、調理給食、清掃関係等の領域で交代で勤務についておられるそうです。

例えばある人は「自分は毎週何曜日が休みだから手伝いましょう」、又ある人は「私はこのような専門技術を持っているので一月何回かボランティアをしましょう」など、地域に住む人々が積極的なボランティア活動を展開して、この病院を支えているという報告を聞いてまさに、頭の下がる思いがいたしました。

病院関係者のお話では、この病院の経済的運営はこれらボランティアの存在を抜きにしては考えられないとのことであり

ました。

わが国における病院ボランティア活動は一般的に玄関での受付の補助、案内助手程度が多いようです。私たちの重症児施設にもボランティアがお出でいただいておりますが、おしめ畳み、理容ボランティア、衣類整理など定期的にご協力いただいております。しかし英国ホスピスのように病院の中に、一歩も二歩も踏み込んだ形でのボランティア活動ではありません。英国流病院ボランティアを期待するならば、長い歴史に裏打ちされ、一般社会に認知された、成熟したボランティア組織の存在が必要になるのかもしれない。そういう意味で我国のボランティア活動は、だまだ未成熟であることを痛感させられた次第でした。

雑誌月間に寄せて



雑誌月間によせて

R I 第 2840 地区「友」地区委員
小磯 泰男（館林ミニアム R C）

四月の雑誌月間にあたり又「ローリーの友」創刊 50 周年を迎えて、時には読まれざるペスタセーなどと揶揄される私達の唯一の機関紙について少し考え、ご提言を試みたいと思います。

ローリアンには三つの義務があります。一つには「会費の納入の義務」であります。

各クラブによって会費の額は様々ではありますが当然の義務です。定款でも「会員は、すべて入会金および年会費として、細則の定める金額を納入しなければならない」とあります。二つめは「出席の義務」であります。これも当然で会員の出席がなければクラブそのものが存続し得ません。会員の出席をうながすために出席と認める会合を増やしたり、メイクアップの条件を緩和するなど昔とはおおきく変わってきておりますがこの規定そのものは変わりません。そして三つめが「ローリー誌の購読の義務」であります。そしてこの項目だけは今も昔も厳として変わりません。この三つの義務を守ることがローリアンの最低のルールでもあるのです。

今、クラブ会報はメールで送るクラブも多く又ガバナー月信も各クラブにメールで送られクラブ

で必要な会員にコピーを配るといふ地区も増えているかもしれません。本来この月信はガバナーからの各会長宛ての私信という性格なのでそれでも良いのかもしれませんが、ではこの「ローリーの友」もクラブで一冊だけ買いそれを皆で必要な個所だけコピー...ということは今も将来も許されることはありません。ローリアンに購入された資金によって「ローリーの友」誌は運営されているのです。

ローリアンが各自一冊を毎月購読しファイリングしてはじめてこの「ローリーの友」誌は意味をもちます。その時はあまり関心のない記事でも目を通しあとはファイルさえしておけば、理事に指名されたり委員長に任名されたり、またローリーを代表して出席する会合や業界の会議或いは会社で社員に訓示するときなど思い出すべき必要な記事があるものです。初対面のローリアン同志でもお互いの共通話題にもなる関心事が沢山あります。後になってからも必要になる知識や記録が多く話題豊富な魅力あるローリアンのための時宜を得た「情報」の宝庫でもあります。

クラブならクラブ会報が、地区ならばガバナー月信があり更に日本の全ローリアンが同じ価値観を共有し或いは意見を交換しあう唯一の情報交換の媒体として「ローリーの



雑誌月間に寄せて

友」があるのです。

今、ロータリーは大きな変換期だと言われて
います。ロータリー歴の長いロータリアンはあまりの
変化に眉をしかめ、短い人は規則が古く
厳しすぎると嘆きます。ロータリーは制度疲労
をしていると公言するガバナンスもおられ
ます。例えばこのような問題を取りあ
げて紙上討論をしてもよいかもしれませ
ん。或いはまたロータリー100周年を記念して
の各地区記念事業を発表し合うのも意義
あるかもしれません。活発な議論はまた
新しい読者をつくります。熱心な読者は

また熱心な発言者でもあるのではないで
しょうか。

新しい「友誌」はファインディングがしやすい
装丁になりました。是非ファインディングしてバック
カバーを揃えてください。それがロータリアンと
してのロータリー史でもあります。今年はこの
「ロータリーの友」誌創刊50周年です。創刊
以来の全てのバックカバーを揃えておられ
るロータリアンがおられるかも知れません。或
いは親子二代で、三代で引き継いで揃え
ておられるロータリアンご一家がおられたら、
是非その自慢話やレポートなどをご投稿
頂きたいと思います。50周年記念号を飾
るに相応しい記事になるはずですよ。



「ロータリーと地産地消」

地区クラブ奉仕委員会

委員長 曾我隆一（前橋RC）

第二次世界大戦後の日本は遮二無二に
欧米先進国に追いつき追い越せとばかり
に経済復興をなし、世界でも類をみない
高度経済成長を遂げて、金銭的には豊か
な国に自他とも認めるようになった。し
かし、米ソの冷戦構造の終結を契機にま
た、日本のバブル崩壊後は従前の価値
観、規範（パラダイム）が大きく変化し
たにも拘わらず、なかなか容易に経済も
国民意識も適応ができないままに21世
紀に入り、早や3年が経過してしまっ

と思う。

ここでは食の観点から課題を検討して
みたい。

日本は従前から国土も狭く天然資源に
恵まれず、したがって優秀な労働力を駆
使して海外から原材料を輸入し加工して
付加価値をつけた主に工業製品を世界に
輸出して成り立ってきた国である。これ
と並行して稼いだ外貨で世界から質の高
い穀物を始めとする食料を輸入し続けて

豊かな食生活が実現し、今日では世界中でもっとも美味しい食は日本にありとまでいわれるようになった。一方輸入依存の結果、先進国の中では異常とも言えるカロリーベースの食糧自給率が40%にとどまってしまい、今、国としてもその対応に追われている。また、戦後の経済性や経済的豊かさを求め続けてきた結果、世界的にも環境破壊とか農産物の安全性が今、急速にクローズアップされてきた。近年の典型的な出来事としてはBSE（所謂狂牛病）事件、各種の農薬事件等で周知の通りである。

これと関連して今、日本人は世界でも平均寿命が長い国になったが、大切なのは健康で長生きで無ければいけない訳で、その点からすると過食とバランスを欠いた食事、加えて運動不足による「生活習慣病」が喫緊の課題となっている。

そこで、大勢の識者から指摘されているように、生涯健康の秘訣は「食」にあり、もう一度日頃の「食」を根底から見直そうという気運が高まりつつある。之は日本だけでなく世界的にも同様で、イタリアから発生した「スローフード」運動と時を一にするものである。これら「食」の見直しのポイントは、先ず「旬」のもの、しかも生産者の「顔」が見え、「安全・安心」なものを食べようとする、所謂「地産地消」を積極的に展開することである。消費者いや賢い生活者は「知産知消」を展開して行くことが大切な時代となった。

ロータリー活動も後二年で創立100

周年を迎える。この間、時代毎に幾多の厳しい壁を乗り越えて伝統を築き上げてきた、それは正に変化の積み重ねである。

ロータリー活動の根幹はそれぞれのクラブのロータリアン一人一人であり、そのことはとりもなおさず各クラブの存する地域社会との繋がり以外何物でもない。

今や、グローバルの時代だが、ローカルに生きる視点を大切にすることは、単に「食」だけでない、全てに共通することと思う。ロータリーも正に「地産地消」である。



富岡かぶらロータリークラブ 国際ロータリー-加盟認証状伝達式



国際ロータリー-第2840地区ガバナー-矢野亨様をはじめ多くの地区役員の皆様がご臨席くださいました。

また、出席いただきました皆様の所属クラブ数は地区内外から40クラブ以上となり、出席人数の点から見ますと、284名様のお出席、登録人数と致しましては426名を超えるという盛大な式典を挙行することが出来ました。

このような立派な式典が出来ましたのも、矢野亨地区ガバナー-はじめ地区役員の皆様のお強い励ましと助言、そしてスポンサー-クラブの富岡中央ロータリー-クラブを始め、年度末でその上週明けの月曜日という本当にお忙しい中をわざわざ新クラブの私たちのために駆けつけて下さいました地区内外先輩クラブの皆様のお暖かなお気持ちのおかげで御座います。

2003年(平成15年)3月3日(月)桃の節句のこの日、ホテルアミューズ富岡にて富岡かぶらロータリー-クラブは国際ロータリー-加盟認証状伝達式を挙行致しました。早いうちは少し風もあり薄曇りで寒い朝でしたが、開会の時刻11時を迎える頃には明るくなり薄日がさすようになりました。

この日、ご来賓(特別招待者)として
群馬県県議会議長 岩井賢太郎様
富岡市市長 今井清二郎様
富岡商工会議所会頭 湯川重太郎様
吉井町商工会会長 荻原栄一様
甘楽町商工会会長 斉藤信次様
富岡ライオンズクラブ会長 岡部誠之助様
甘楽ライオンズクラブ会長 高橋多丸様
(社)富岡青年会議所理事長 矢野英司様
(順不同)

また、ロータリー-クラブご来賓として



さて、式典のメインの認証状伝達の間では、富岡市から特例として派遣して頂きましたシルクレディ-に前後をアシストされた佐藤弘地区拡大委員長に捧持されて認証状が入場して参りました。認証状はメインのステージで待っていて

の矢野亨地区ガバナーに手渡され矢野亨地区ガバナーにより内容が読み上げられ、新井勝夫富岡かぶらロ-タリ-クラブ会長がしっかりとこの認証状を受領致しました。ここに富岡かぶらロ-タリ-クラブは国際ロ-タリ-第2840地区47番目のクラ

富岡かぶらロ-タリ-クラブ会員紹介

	会員名	入会日	職業分類	勤務先	役職
1	青木 秀雄	平成14年12月3日	精密金属加工	(有)シーエムティー	代表取締役
2	新井 勝夫	平成14年12月3日	窯業	(株)西群窯業	代表取締役
3	新井 嘉之	平成14年12月3日	貨物運輸	(株)阿久津運送	代表取締役
4	池田 速	平成14年12月3日	自動車修理販売	(有)池田自動車工業	代表取締役
5	江原 徹	平成14年12月3日	菓子販売	(有)田島屋	代表取締役
6	生沼 宏元	平成14年12月3日	曹洞宗	長学寺	住職
7	岡田 千代美	平成14年12月3日	食品販売	(有)ガオ	代表取締役
8	倉持 純晃	平成14年12月3日	運転代行業	(有)倉持代社	代表取締役
9	斎藤 勝也	平成14年12月3日	生命損害保険	(有)プラネット	代表取締役
10	佐藤 広	平成14年12月3日	ソフトウェア開発業	(株)エス・アイ・エス	代表取締役
11	嶋田 佳幸	平成14年12月3日	税理士	(有)嶋田会計	代表取締役
12	須賀 守	平成14年12月3日	総合保険代理業	安田商事(有)	代表取締役
13	反町 彰	平成14年12月3日	内装工事	(有)エース	代表取締役
14	高橋 洋	平成14年12月3日	塗装業	(有)高橋塗装工業	代表取締役
15	高橋 邦彦	平成14年12月3日	動物園	群馬サファリワールド(株)	代表取締役
16	高橋 健	平成15年1月28日	建設	(株)高橋ハウジング	代表取締役
17	高橋 敏男	平成15年1月28日	たばこ菓子小売	日の出屋	店主
18	武田 泰重	平成14年12月3日	不動産管理	新和興業(株)	代表取締役
19	富田 昭仁	平成15年2月18日	建物清掃	(有)西毛リースキン	専務取締役
20	並木 實修	平成14年12月3日	天台宗	宗教法人 霊山寺	住職
21	野口 和明	平成14年12月3日	建設業	(株)野口建設	代表取締役
22	野村 義祐	平成14年12月3日	不動産管理	(株)群幸	取締役
23	林 成太郎	平成14年12月3日	測量設計	(株)成栄測量設計事務所	代表取締役
24	治田 元雄	平成14年12月3日	絹織物販売	(資)治田呉服店	代表
25	古山 英夫	平成14年12月3日	不動産斡旋	(株)親広産業	建築部長
26	堀越 利夫	平成14年12月3日	水道工事	新開設備工業(株)	代表取締役
27	松浦 敏彦	平成14年12月3日	自動車販売	ゼネラルウイングモーター(株)	代表取締役
28	松本 初雄	平成14年12月3日	通信機械製造	(株)松金	代表取締役
29	宮澤 邦彦	平成14年12月3日	土地家屋調査士	宮澤邦彦土地家屋調査士事務所	代表
30	森 幸一	平成14年12月3日	樹脂切削加工	(有)モリクラフト	代表取締役
31	山田 利和	平成14年12月3日	税理士	山田利和税理士事務所	所長
32	山田 光男	平成14年12月3日	燃料販売	(有)山富商店	代表取締役
33	吉井 洋二	平成15年1月9日			



ブとして第一歩を踏み出したのです。

私事で申し訳ありませんが、この後の祝賀会のメにみんなでうたった(手に手つないで)、今までに何度もうたった事があるのにこの時は、認証状伝達時のことが思い合わされて胸にくっとかみ上げてくるものがあり思わず声を詰まらせた。

終って外を見ると、春の雨が土を湿らすほどもなく静かに降っておりました。

矢野地区ガバナ-を始め先輩ロ-タリアンの皆様、今後は皆様方の今日までのお力添えに報いるべく、私たち富岡かぶらロ-タリークラブ会員一人一人は、今日の陽のような友愛と草木を芽生えさせるこの春雨のような慈愛の心を心としたロ-タリアンになるよう努力致します。本日まで本当に有り難う御座いました。これからも宣しくお願い申し上げます。

以上をもちまして、3月3日の認証状伝達式の御礼並びに報告とさせていただきます。

富岡かぶらロ-タリークラブの名について

富岡かぶらロ-タリークラブ

認証状伝達式実行副委員長 治田元雄

西上州甘楽の野を潤し流れる鑓川(かぶらがわ)。この川は上州と信州の境界にそそり立つ大きな船の形をした荒船山、この山の麓を水源とし、下仁田町地内で鑓川となり高崎市の南西部で烏川に合流しています。この恵みの川のほとり、現在は下仁田町から吉井町まで、を本拠とする仲間が集うクラブなので「かぶら」と名付け甘楽の野の中心が富岡なので富岡かぶらロ-タリークラブと致しました。甘楽の野を潤し流れ、末は大洋に注ぐこの川のようにいろいろな意味でなりたいたいと言う意も込めております。



桐生 RC 創立 50 周年記念式典を終えて

桐生ロ-タリークラブ

会長 阿部 高久

戦後の混乱と荒廃の中を先人達は立ち上がり、桐生のこの地にロ-タリー-の明かりがともされ、県内の RC の歴史が始まりました。記録をひもときますと、私ども桐生 RC は、東京 RC 並びに足利 RC のスポンサーのもと、1953年3月9日に仮発会式、同月27日に日本で97番目に RI の加盟承

認を得て第一歩を踏み出したのであります。多くの先輩諸氏が築き上げてこられた輝かしい歴史と伝統は、半世紀にわたり代々受け継がれ、本年度創立50周年を迎えました。

創立50周年は会員の等しく喜びとするところではありますが、私どもは伝統の

継承という責任、即ち先人達の力強いエネルギーや輝きを受け継ぎ、さらに未来を創造するという使命を担っております。これを機に、半世紀という長い歴史を振り返り、現状を見つめ直して、次なる50年のめざす方向を模索することは、この時代に在籍している者の責任であります。

深刻な経済低迷が続く厳しい時代にあって、ともすれば何をなすべきかの方向を見失いがちであります。桐生RCでは、『ロータリーは果たしてこのままで良いのか』という危機感をもって、本年度特別委員会を設置して『次なる50年のめざす方向』について、あらゆる角度から議論を戦わせて参りました。先日全会員による例会での議論も終えましたので、今まとめに入っているところですが、年度末までに一つの方向性を見出し、次なる発展のスタートとしたいと思っております。

さて、桐生RC創立50周年記念式典並びに祝賀会が3月8日、桐生市長をはじめ姉妹クラブのソウル龍山RCの皆さんなど約200人が出席して開催され、無事にそして成功裡に閉幕致しました。

県内で初めて行なう創立50周年記念式典ですので、新しい方向を確立しようということで、色々議論を致しました。高度成長期やバブル期の記念式典は、形式的、大規模、豪華なものが素晴らしいと言われていましたが、21世紀の記念式典は変わっていくべきだということで、全体のイメージは、何か楽しく、心温まる "

家族と一緒に楽しむ記念式典 " にしようと準備を重ねて参りました。

こうした方針のもと、ご夫人達はお客様として無料で招待。RCはパストガバナなど、第2分区を中心とする会長・幹事に限定した招待方式、桐生RC関係のお世話になった大勢の皆さんをお招きし、映像を駆使した1時間のスマートな式典、懇親を深めるウェルカムパーティー、フランス料理と音楽と会話を楽しむ祝賀会、正に新しい方式が実行出来たのではないかと思います。

式典では、国際ロータリーより桐生RC並びにチャーターメンバーに表彰が授与されました。また、記念事業は、(1)桐生が岡へしだれ桜の植樹(2)創立以来の例会場である桐生倶楽部へのモニュメントの寄贈(ヤマザキミノリさんの作品)(3)創立50周年記念誌の発刊の三点を発表し、桐生市長に目録の贈呈を行ないました。

最後に、私どもは県内で初めてのロータリークラブとしての責任を自覚し、自らの職業に責任を果たしつつ、強い連帯意識の上に立ってさらに切磋琢磨し、地域社会の期待にこたえられるようなロータリー活動を積極的に展開していく所存であります。どうか常日頃から桐生RCに深いご理解を頂いております皆様方の変わらぬ友情と、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



RID2840 ロータリークラブ御中

麻薬・覚醒剤乱用防止キャンペーン募金協力御礼

ガバナー 矢野 亨
社会奉仕委員長 塚越 裕子

過日、頭書の募金を御願いいたしました所、この度集計と御礼が参りましたのでご報告申し上げます。

ガバナー事務所へ来た群馬の係官は「ライオンズクラブから紹介されましたがロータリーも奉仕活動の団体と初めて知りました」とのことでしたが、結果は別紙の通りでした。ご協力賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

.....

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

かねてから当センターの活動につきまして、種々ご協力、ご支援をいただきまして有難うございます。

この程、当センターの『ニューズレター』第62号が出来ましたのでお送りいたします。

どうぞご高覧下さい。

なお、今後との、当センターの活動にご協力、ご支援を賜りますよう御願ひ申し上げます。

敬具

平成15年2月28日

財団法人

麻薬・覚醒剤乱用防止センター

1	前橋RC	42,600
2	前橋西RC	18,325
3	前橋東RC	15,522
4	前橋南RC	4,400
5	伊勢崎RC	28,662
6	桐生南RC	20,832
7	群馬境RC	22,000
8	桐生西RC	20,000
9	伊勢崎中央RC	851
10	桐生中央RC	14,476
11	伊勢崎東RC	14,391
12	桐生赤城RC	10,000
13	高崎RC	12,000
14	高崎南RC	30,000
15	富岡RC	23,578
16	藤岡RC	28,000
17	安中RC	36,000
18	高崎北RC	18,600
19	藤岡北RC	10,000
20	高崎東RC	8,193
21	高崎シンフォニーRC	24,000
22	碓氷安中RC	10,000
23	高崎セントラルRC	12,995
24	藤岡南RC	20,000
25	太田RC	95,000
26	館林RC	3,000
27	館林西RC	5,000
28	渋川RC	20,000
29	渋川みどりRC	22,500
		590,925

平成14年度「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金

当センターが、国連薬物乱用根絶宣言(1998～2008)支援事業の一環として、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動と一体となって実施している「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金運動につきましては、平成14年度は、皆様のご協力により、昨今の経済不況にもかかわらず、74,777,179円が集まりました。都道府県別の募金状況は次のとおりです。ご協力ありがとうございました。

都道府県	実行委員会		ライオンズクラブ		ロータリークラブ		募金額合計	
	件数	募金額	件数	募金額	件数	募金額	件数	募金額
1 北海道	30	1,348,206	13	112,669	7	97,606	50	1,558,481
2 青森	95	655,128	14	210,080	5	34,390	114	899,598
3 岩手	171	610,601	16	163,824	5	44,596	192	819,021
4 宮城	179	1,585,352	12	127,261	8	108,655	199	1,821,268
5 秋田	180	812,074	12	150,595	3	9,940	195	972,609
6 山形	88	450,006	8	69,522	4	58,506	100	578,034
7 福島	129	3,068,069	10	591,234	9	172,439	148	3,831,742
8 茨城	6	2,963,364	5	81,043	20	481,397	31	3,525,804
9 栃木	13	382,723	2	12,308	7	61,002	22	456,033
10 群馬	37	430,428	6	94,837	29	590,925	72	1,116,190
11 埼玉	207	2,660,896	11	110,663	18	256,641	236	3,028,200
12 千葉	104	551,519	9	107,721	3	47,311	116	706,551
13 東京	125	2,348,677	19	703,580	13	385,330	157	3,437,587
14 神奈川	29	1,010,523	1	5,384	30	822,567	60	1,838,474
15 新潟	118	615,617	11	80,659	1	20,565	130	716,841
16 長野	416	1,425,631	4	44,912	45	1,087,512	465	2,558,055
17 山梨	11	1,512,029			1	12,836	12	1,524,865
18 静岡	164	1,168,263	38	614,171	4	39,345	206	1,821,779
19 愛知	71	539,511	4	72,712	40	1,283,351	115	1,895,574
20 岐阜	175	830,765	5	88,084	16	415,356	196	1,334,205
21 三重	106	330,064	8	142,948	15	386,636	129	859,648
22 富山	2	744,341	2	28,149			4	772,490
23 石川	27	574,912	20	356,309	3	66,138	50	997,359
24 福井	8	845,749	3	48,112			11	893,861
25 滋賀	36	162,698	6	115,950	1	20,000	43	298,648
26 京都	61	658,487	10	163,283	1	6,000	72	827,770
27 大阪	94	1,269,655	48	870,638	76	2,226,531	218	4,366,824
28 兵庫	44	545,233	4	182,168	8	168,689	56	896,090
29 奈良	45	420,459	2	17,400	1	30,000	48	467,859
30 和歌山	57	493,540	10	209,892	10	250,632	77	954,064
31 鳥取	83	550,642	2	17,562	3	41,490	88	609,694
32 島根	106	648,854	7	92,538	5	189,685	118	931,077
33 岡山	149	1,253,293	20	233,006	22	375,885	191	1,862,184
34 広島	103	600,483	2	2,351,682	16	315,558	121	3,267,723
35 山口	78	2,894,245	17	344,323	20	452,269	115	3,690,837
36 徳島	13	1,189,389	6	56,816			19	1,246,205
37 香川	42	278,857	3	34,898			45	313,755
38 愛媛	6	2,343,545	3	32,357			9	2,375,902
39 高知	8	467,292	3	21,680			11	488,972
40 福岡	79	623,912	34	433,591			113	1,057,503
41 佐賀	139	742,945	3	68,896	12	89,921	154	901,762
42 長崎	116	899,817	1	14,675	3	28,267	120	942,759
43 熊本	293	1,659,607	3	24,184	2	15,998	298	1,699,789
44 大分	97	1,334,198	10	65,293	8	147,024	115	1,546,515
45 宮崎	24	188,690	10	54,827	12	215,659	46	459,176
46 鹿児島	282	1,635,519	3	38,647	12	144,148	297	1,818,314
47 沖縄	131	1,703,071	4	43,863			135	1,746,934
合計	4,577	50,028,879	444	9,504,946	498	11,200,800	5,519	70,734,625

	件数	金額
実行委員会	4,577	50,028,879
官公庁／団体	145	1,445,672
ライオンズ	444	9,504,946
ロータリー	498	11,200,800
企業	170	2,044,777
カラオケ	233	552,105
総計	6,067	74,777,179

平成14年度「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金の集計は12月12日で締め切りました。12月13日からの分は、平成15年度の募金に計上されます。



委員会報告

ロータリー財団セミナー報告



開催日・時間 2003年3月1日(土)
13:30~16:30

会場 前橋東急イン

出席者

ガバナー 矢野 亨、
地区幹事 根本 正則、
R財団委員長 秋間 良憲
R財団増進委員長 笹川 勝正、
R財団増進委員 長谷川嘉宣、富田佳典、
エリアコーディネーター
第1分区 福田 一良、
第3分区 小林 弘、
第4分区 須永 武兵
地区副幹事 正田 恵一、
次年度地区副幹事 一倉 克己、
他各クラブ担当参加者

報告事項

R財団セミナーとして奨学生の紹介やGSEの派遣メンバーの紹介、学友会の方の体験発表等、各クラブの財団担当者の役割認識の内容も必要であるが、今回は特にポリオ撲滅キャンペーンに絞った内容で開催した。

誓約用紙の提出につきましては一人当たり3年間で150ドルという計画の元

に今年度の計画募金額の誓約をクラブ会長名で提出していただき履行していただくことを説明させていただき、多数の意見・質問等あり大変有意義なセミナーとして閉会した。

正田 恵一記 (R財団担当副幹事)

第1回青少年交換派遣学生
オリエンテーション報告

青少年交換委員会委員長

天笠 博 (館林ミレリアRC)



開催日・時間: 2003年3月16日

10:30 ~ 14:30

会場: ガバナー事務所 会議室

出席者:

地区幹事 根本 正則
青少年交換委員長 天笠 博
青少年交換委員 難波 伸男
青少年交換委員 蛭田 義徳
青少年交換委員会事務局 吉田 真理子
(5名)
(学生4名) 板橋 葵、富澤 愛、神保
亜耶、竹内 詩織
(保護者6名) 板橋 京子、宮澤 滋、宮
澤 佳恵、神保 暁美、竹内 隆美、
竹内 美也子

報告事項

3月16日(日)10時30分よりガバナー事務所にて、委員会を開き事前準備打ち合わせを行い、12時より派遣予定学生4名(全員)と保護者6名を迎え、昼食後予定よりも30分ほど早く開始しました。

始めに根本地区幹事より、ご挨拶とともに、ロータリークラブの概要についての説明がなされました。その後、委員会により一年交換プログラムの目的、各予定者の派遣先内定状況を説明後、ロータリー交換学生としての心構えについて一時間あまりのオリエンテーションを行いました。

学生たちは、不安と緊張の中にも、各自の留学生生活を想像しながら、真剣な眼差しで話しに聞き入っている様子が、印象的でした。

最後は、学生、保護者からも様々な質問を受け、正味2時間余りでしたが、和やかな中にも熱気のあるオリエンテーションが出来た事、委員会一同ホッと胸をなでおしております。

今後、更に具体的な内容のオリエンテーションを2回開催の予定ですが、委員会としてもますます充実したものにすべく、努力を惜しまないつもりです。

最後に、最後までお付き合いいただき貴重なアドバイスをいただいた根本地区幹事、また、当日会場準備等いろいろとご協力いただいたガバナー事務所事務局に心から感謝を申し上げ、報告と致します。

インターアクト海外研修

オリエンテーション会議報告

インターアクト委員会委員長
加藤 悦朗(沼田RC)



開催日・時間：2003年2月22日(土)
10:00 ~ 16:00

会場：高崎ビューホテル

出席者：42名

報告事項

2月22日(土)海外研修のオリエンテーションを開催させていただきました。

研修参加生徒19名、顧問教師3名、引率教師1名、保護者6名、提唱ロータリアン3名、2840地区役員3名、2560地区役員2名、事前学習講師1名、事務局2名、旅行社から1名、ガバナーを加えて総勢42名でオリエンテーションを行いました。

研修にあたり、事前学習をしっかり行う必要性を、2560地区との役員合同会議で確認していただきましたので、元歴史博物館解説員の内山聡子先生を招き、オリエンテーションを開催いたしました。保護者や顧問教師にもこのような事前学習を行うことについて、御理解をいただき、来年度も是非行なって欲しいとのお話を伺いました。

生徒たちにも研修の心得を話し、納得していただいたと思っております。

交歓会の相談も順調に進み、実りある海外研修ができるものと確信いたしました。

出席いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます、報告とさせていただきます。



米山奨学生歓送会 報告



開催日・時間 2002/3/2(日)
受付 9:30
歓送会 10:00~13:00

会場 前橋東急イン

出席者

高木貞一郎米山理事、
関口隆パストガバナー、
矢野亨米山評議委員、
横山公一米山委員長、
野辺昌弘、堀口靖之米山委員
根本正則地区幹事、
片貝良一地区 副幹事、
仙田一夫地区幹事、
戸鹿野栄一次期副幹事、
米山奨学生修了者15名、

報告事項

歓送会次第

- 1 挨拶 矢野 亨ガバナー
- 2 歓送の辞 横山 公一米山委員長
- 3 祝辞 指導教官代表
群馬大学医学部教授 峯岸 淑弘 様
- 4 記念品贈呈・訓辞
高木 貞一郎米山理事
- 5 祝辞 カウンセラー代表
布施 光一(群馬境 RC)

6 お祝と歓迎の辞

RI2840 地区米山学友会会長

大路 潔江 様

7 奨学生代表謝辞

黄 学群 YD(群馬大学工学研究科)

8 祝宴

9 閉会の辞 根本 正則地区幹事

片貝 良一記(米山奨学担当副幹事)

米山奨学セミナー 報告



開催日・時間 2002/3/2(日)

午後1:30~3:30

会場 前橋東急イン

出席者

高木貞一郎米山理事、
関口隆パストガバナー、
森田均米山評議委員
横山公一米山委員長、野辺昌弘米山委員、
堀口靖之米山委員
RID2840 各 RC 米山奨学委員長、
根本正則地区幹事、
片貝良一地区 副幹事
戸鹿野栄一次期副幹事

報告事項

歓送会次第

- 1 挨拶 関口 隆パストガバナー、

清 章司米山評議委員
 2 方針 高木 貞一郎 米山理事委員長
 米山奨学会の方針
 3 挨拶 森田 均 米山評議委員
 4 説明 横山 公一米山委員長
 米山奨学生選考状況の説明、
 奨学生受入れRCのお願い
 5 お礼 2003年3月米山奨学生終了者
 代表 黄 学群
 YD(群馬大学工学研究科)

倪 鏡 YM(高崎経済大学)
 米山学友会 会長 大路 潔江 様
 6 体験談 カウンセラー代表
 布施光一(群馬境RC)
 体験談の披露
 7 お願い 野辺 昌弘米山増進委員長
 米山寄付実績報告及び目標達成のお願い
 8 質疑応答
 9 閉会 根本 正則地区幹事
 片貝 良一記(米山奨学担当副幹事)

新 会 員 紹 介



安中ロータリークラブ
 入会日：2003年2月18日
 職業分類：商業銀行
 勤務先：群馬銀行安中支店
 役職：支店長
 推薦者：片山 弘

内山 善一



館林ミレニアムロータリークラブ
 入会日：2003年1月30日
 職業分類：農作業請負及び農業
 勤務先：ITアグリサービス
 役職：代表
 推薦者：中山 勉・原 精一

小林 郁夫



桐生ロータリークラブ
 入会年月日：2003年3月3日
 職業分類：循環器内科医
 勤務先：前川内科医院
 役職：副院長
 推薦者：木島 清

前川 佳彰



前橋ロータリークラブ
 入会年月日：2003年2月18日
 職業分類：医薬開発
 勤務先：キリンビール(株)
 医薬開発研究所
 役職：所長
 推薦者：曾我 隆一

新開 寛



前橋北ロータリークラブ
 入会年月日：2003. 1. 20
 職業分類：浴場
 会社名：(有)くりま
 役職：代表取締役
 推薦者：関口 要

栗間 淑子



謹んでご冥福をお祈りいたします



高見沢忠顕殿

安中ロータリークラブ
2003年2月11日逝去(62才)
事業所:
(株)荻野屋代表取締役
ロータリー歴:
1977年3月1日入会
1993~94年度会長
ポール・ハリス・フェロー



村田伊弘殿

桐生ロータリークラブ
2003年3月8日逝去(80才)
事業所:村田経理事務所 所長
ロータリー歴:
1968年3月25日入会
1990~91年度会長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者



岸田英作殿

桐生ロータリークラブ
2003年3月21日逝去(72才)
事業所:近江屋書店代表社員
ロータリー歴:
1965年11月8日入会
1987~88年度 会長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者



正田豊作殿

群馬境ロータリークラブ
2003年3月7日逝去(89才)
ロータリー歴:
昭和45年6月10日入会
チャーターメンバー
ポールハリスフェロー
米山功労者



有賀興治殿

群馬境ロータリークラブ
2003年3月5日逝去(60才)
ロータリー歴:
平成8年1月5日入会
ポールハリスフェロー
米山功労者



山田敬三殿

高崎南ロータリークラブ
2002年11月27日逝去(74歳)
事業所:
高崎倉庫(株)代表取締役
ロータリー歴:
1992年9月1日入会



関塚綾子殿

太田中央ロータリークラブ
2003年1月24日逝去(60才)
事務所:(有)ミカサ無線、
代表取締役
ロータリー歴:
1992年5月22日入会
チャーターメンバー
ポール・ハリス・フェロー



桑原泉介殿

沼田ロータリークラブ
2002年11月26日逝去
交通事故により死亡
職業分類:温泉旅館業
ロータリー歴:
平成9年4月1日入会

RIニュースから

国際協議会の講演集ができました

米国カリフォルニア州アナハイムで先日開かれた、2003年度国際協議会の講演集ができました。ジョナサン・マジアベRI会長エレクトのテーマに関する説明や、ラタクルRI会長の講演、菅生浩三RI理事の「今日における職業奉仕の重要性について」などが掲載されています。

国際ロータリー(RI)のホームページから入手できます。 和文は

http://www.rotary.org/languages/japanese/downloads/ia03_speeches_ja.pdf

..... 文 庫 通 信 (1 8 6 号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブの事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

興味深い資料から

「泥中の蓮 ビチャイ・ラタクルR・I会長のロータリー思想」 佐藤千尋

2002 12 p (D.2790 地区大会講話)

「地域社会でのロータリーイメージ強化」 中野重宏他

2001 16 p (D.2650 IMフォーラム)

「教育 家庭で出来ること 学校で出来ること 地域社会で出来ること」 藤川享胤他

2002 2 p (D.2770 地区大会シンポジウム)

「フレッシュロータリアンと語ろう」 岩崎敏夫他 2002 11 p

(D.2840 地区大会パネルディスカッション)

「地域のなかで 私とボランティア」 星野和央 1996 73 p

[申込先: 星野和央 FAX (048) 834-1923]

「会員増強と退会防止を考える。」 小船井修一 2002 6 p

「フォーラム 「女性会員増強について」」 土井口勝他 2002 22 p

(D.2720 地区大会)

「ロータリーの広報は会員の行動そのもの」 三浦福好 2002 1 p

[上記申込先: ロータリー文庫 (コピー)]

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階

TEL. (03) 3433-6456 FAX. (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館 = 午前10時 ~ 午後5時 休館 = 土・日・祝祭日

第 2 8 4 0 地区 2 0 0 3 年 2 月 出席 報告

クラブ数	会員数				
	2月初	2月末日	純増減会員数	女性会員数	当月平均出席率
47	2,366	2,367	1	57	86.52

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数				クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			月初	月末	増減	女性				月初	月末	増減	女性		
第1分	前橋	3	95.41	102	101	-1	1	第1分	富岡中央	4	87.00	44	44	0	1
	前橋西	4	100.0	69	69	0	0		高崎シソフォニー	4	84.57	52	52	0	3
	前橋東	3	91.17	71	71	0	0		碓氷安中	4	75.00	30	30	0	3
区	前橋北	4	83.81	63	62	-1	3	区	高崎セントラル	3	86.17	43	43	0	0
	前橋南	4	86.78	39	40	1	0		藤岡南	4	80.81	36	37	1	4
	前橋中央	3	90.09	39	39	0	5		富岡かぶら	3	79.77	35	33	-2	1
	合計(6クラブ)		91.21	383	382	-1	9		合計(14クラブ)		85.54	685	683	-2	21
第2分	桐生	3	83.00	69	69	0	0	第2分	太田	4	85.56	96	98	2	0
	伊勢崎	4	90.30	73	73	0	0		館林	4	87.74	58	58	0	0
区	桐生南	4	78.26	52	53	1	2	区	大泉	4	83.33	55	55	0	2
	群馬境	4	93.33	49	49	0	3		太田西	4	80.77	39	39	0	1
	桐生西	4	95.21	65	65	0	0		太田南	3	93.30	54	54	0	0
	伊勢崎中央	4	84.38	59	59	0	0		館林西	3	78.85	29	30	1	0
	伊勢崎南	3	76.98	41	42	1	1		新田	4	85.84	34	34	0	0
	桐生中央	4	76.42	38	38	0	5		館林東	4	76.67	32	32	0	1
	伊勢崎東	4	83.55	38	38	0	1		太田中央	5	84.00	36	34	-2	2
	桐生赤城	3	95.93	43	43	0	2		館林シニアム	4	80.20	32	32	0	0
	合計(10クラブ)		85.74	527	529	2	14		合計(10クラブ)		83.63	465	466	1	6
第3分	高崎	3	91.42	74	74	0	0	第3分	渋川	4	92.97	74	74	0	2
	高崎南	3	94.36	73	73	0	3		沼田	3	94.35	59	59	0	0
区	富岡	4	98.18	58	58	0	3	区	草津	4	89.95	29	29	0	2
	藤岡	4	91.23	59	59	0	2		水上	4	84.38	8	8	0	0
	安中	3	72.33	37	36	-1	0		中之条	3	86.67	28	28	0	1
	高崎北	4	81.14	63	63	0	0		沼田中央	4	90.48	63	64	1	0
	藤岡北	3	84.31	20	20	0	1		渋川みどり	3	89.15	45	45	0	2
	高崎東	4	91.23	61	61	0	0		合計(7クラブ)		89.71	306	307	1	7

4 月の行事予定

- 4月5日 太田南RC25周年
- 4月6日 RID2820地区大会
- 4月12～13日 RID2550地区大会
- 4月19日 館林RC45周年
- 4月21日 ビチャイ・ラタクルRI会長特別講演
- 4月26～27日 青少年交換研究会・青森会議
- 4月29日 教育問題講演会

4月のロータリー・レートは
1ドル 122円です

印刷用紙について

月信は見開きになりますので両面に印刷してください。インクジェットプリンタの場合、裏面ににじみまますのでインクジェット用両面印刷用紙をお勧めします。レーザープリンタ、コピーの場合は普通紙でも可です。